

公益財団法人私立大学退職金財団
平成25(2013)年度 事業報告書

平成25(2013)年度事業の概要は、次のとおりである。

I 役員（理事・監事）・評議員関係 ()内は就・辞任時の役職

1. 法人移行に伴う就任

平成25年4月1日付けで公益財団法人に移行し、新たに役員、評議員、会計監査人が就任した。

《第1期役員》

理事長 福井直敬（武蔵野音楽学園理事長）

常務理事 素川富司（前日本私立大学協会調査役）

（最終官職：国立教育政策研究所長）

石川武（前慶應義塾創立150年記念事業室長）

理事 鎌田薫（早稲田大学総長）

北元喜朗（前北陸大学理事長）

黒田壽二（金沢工業大学学園長・総長）

末岡熙章（市邨学園理事長）

清家篤（慶應義塾長）

野又肇（野又学園理事長）

八田英二（同志社大学経済学部教授(前理事長)）

福元裕二（永原学園理事長）

（任期：就任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで）

監事 赤松徹真（龍谷大学学長）

小田一幸（桑沢学園理事長）

原田博史（原田学園理事長）

（任期：就任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで）

《第1期評議員》

評議員 蟻川芳子（日本女子大学理事・評議員(前理事長)）

井尻昭夫（吉備学園理事長）

片桐武司（岐阜済美学院理事長）

上平幸好（函館短期大学学長）

木戸能史（育英学院常務理事）

田村邦彦（田村学園理事長）

塚本桓世（東京理科大学会長(前理事長)）

中野正明（京都華頂大学学長、華頂短期大学学長）

野田賢治（浪商学園理事長）

ハンス ユーゲン・マルクス（南山学園理事長）

吉岡博光（東京女子医科大学名誉理事長(前理事長)）

（任期：就任後4年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで）

《会計監査人》

松本 香（公認会計士松本香事務所）

（任期：選任後1年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで、再任可）

2. 理事の辞任に伴う異動

辞任 末岡 熙章（市邨学園理事長） 平成25年6月25日
 辞任 北元 喜朗（前北陸大学理事長） 平成25年6月25日
 辞任 八田 英二（同志社大学経済学部教授(前理事長)） 平成25年6月25日
 就任 滝川 嘉彦（滝川学園理事長） 平成25年6月25日
 就任 井上 琢智（関西学院大学学長） 平成25年8月1日
 就任 櫛田 宏治（東亜大学学園理事長） 平成25年8月1日

.....（任期：平成27年度に開催の定時評議員会の終結の時まで）

辞任 櫛田 宏治（東亜大学学園理事長） 平成26年3月31日

3. 評議員の辞任に伴う異動

辞任 蟻川 芳子（日本女子大学理事・評議員(前理事長)） 平成25年6月25日
 辞任 吉岡 博光（東京女子医科大学名誉理事長(前理事長)） 平成25年6月25日
 就任 大塚 吉兵衛（日本大学学長） 平成25年8月1日
 就任 國枝 マリ（津田塾大学学長） 平成25年8月1日

.....（任期：平成29年度に開催の定時評議員会の終結の時まで）

辞任 田村 邦彦（田村学園理事長） 平成26年3月31日

II 業務関係

1. 維持会員(学校法人)の状況

(法人)

区分	大学法人	短大法人	高専法人	計
平成25年度 期首	488	111	1	600
新規加入	1	0	0	1
資格喪失	△1	△1	0	△2
合併	0	0	0	0
短大法人から大学法人へ	1	△1	0	0
平成25年度 期末	489	109	1	599

〔新規加入法人〕吉田学園（札幌保健医療大学）

〔資格喪失法人〕カリタス女子短期大学（カリタス女子短期大学） 長岡造形大学（長岡造形大学）

2. 登録教職員の状況

()内は事業計画

(1) 期首登録者数 127,989人
 (2) 新規登録者数 10,995人
 (3) 退職者数 9,953人 (9,313人)
 (4) 期末登録者数 129,031人
 (5) 月平均登録教職員数 136,908人 (136,123人)

3. 掛金の状況（第9次掛金率の適用初年度）

(1) 1人当たり俸給月額	417,703円	(418,393円)
(2) 掛金	79,409,958,239円	(79,500,000,000円)
(3) 特別納付金	0円	

4. 退職資金交付の状況

(1) 1人当たり退職資金交付額	8,530,158円	(9,395,470円)
(2) 退職資金交付金	84,900,661,809円	(87,500,000,000円)
(上記の内、44,214,981円を退職資金支払準備特定資産より充当した。なお、充当残額の22,740,378円を次年度に繰り越す。)		
(3) 退職資金特別交付金	12,150,264円	

5. 退職資金交付事業の検討等について

- (1) 公益財団法人化に係る公益認定を踏まえ、退職資金支払準備特定資産の使途及び掛金率等の再検討を行う場合の財政均衡期間の年数に関する規定の整備について検討した。
- (2) 失業者の退職資金に関する規定の整理について検討した。
- (3) 電子申請等による事務手続きを導入することに伴い、電磁的記録等による情報の管理その他の取扱いや事務処理期間を短縮するための特例措置に関する規定の整備について検討した。
- (4) 国家公務員退職手当法に定める自己都合退職の支給率が引き下げられたこと（平成24年11月改正）から、退職資金の交付率に関する諸課題について検討した。

6. 調査研究事業

退職資金交付事業の改善と充実に資することを目的として、維持会員の退職金制度等の実態について調査を実施した（平成16年度から毎年実施）。集計結果（回答率100%）を取りまとめ、平成25年9月30日に、「平成25年度 退職金等に関する実態調査報告書」として維持会員等へ報告した。

7. 業務説明会の開催

退職資金交付業務の適正かつ効率的な実施を図るため、次の9会場で業務説明会を開催し、事業の概要、業務管理システム切り替えの基本構想、事務手続き等について説明を行った。

(1) 平成25年	10月 2日(水)	東京	アルカディア市ヶ谷（私学会館）	
(2)	//	10月 3日(木)	東京	アルカディア市ヶ谷（私学会館）
(3)	//	10月 9日(水)	札幌	札幌ガーデンパレス
(4)	//	10月16日(水)	仙台	仙台ガーデンパレス
(5)	//	10月18日(金)	名古屋	名古屋ガーデンパレス
(6)	//	10月22日(火)	京都	京都ガーデンパレス
(7)	//	10月24日(木)	広島	広島ガーデンパレス
(8)	//	10月25日(金)	大阪	大阪ガーデンパレス
(9)	//	10月30日(水)	福岡	福岡ガーデンパレス

8. 広報誌「^{ビランク}BILANC」の発行

「私大退職金財団報」を刷新し、広報誌「BILANC」を発行した。

- | | | |
|----------------|-------------|----------------------------------|
| (1) 第1号(通巻78号) | 平成25年 7月26日 | 平成24年度事業報告、決算報告、平成25年度事業計画、収支予算等 |
| (2) 第2号(通巻79号) | 平成25年12月 3日 | 座談会、業務説明会レポート等 |
| (3) 第3号(通巻80号) | 平成26年 3月28日 | 平成26年度事業計画、収支予算等 |

9. 「事業報告書(Annual Report)」の発行

私立大学退職金財団の概要として、平成24年度事業報告、財務報告、業務のしくみ等を主要記事とする2012年度版を平成25年8月9日に発行した。

10. 業務及び財務等に関する情報の公開

最新の事業活動状況、運営内容、財務資料等をホームページに掲載した。

11. 私立大学等の退職金制度等に関する相談業務

私立大学等の退職金制度等に関する相談業務を行った。

12. 関係団体等との意見交換

財団の運営について、私大等関係団体、日本私立学校振興・共済事業団、文部科学省等と意見交換を行い、日本公認会計士協会と事業の制度や現状について意見交換を行った。

13. 退職資金交付業務に関する電算システムの切り替えについて

維持会員へのサービスの向上、当財団の事務効率化と運用コストの削減等の実現を目指して、ホストコンピュータからオープン系システムへの切り替えを平成26年11月に実施するために平成25年7月から作業を開始した。また、維持会員からの相談、要望、意見をシステム開発に活かすために11月には「新システム移行相談特設コーナー」を開設し、インターネットを利用した届出と申請及び電子帳票を活用した管理等に関する質疑応答を当財団ホームページや広報紙に掲載して維持会員の学内手続きが円滑に進められるようにした。

14. 内部統制システムに関する基本方針の制定

理事の職務執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するために必要な体制の整備を定めている法令の規定に基づいて、「1. 法令等を遵守する体制」「2. 情報の保存及び管理体制」「3. リスク管理体制」「4. 効率的な職務執行の体制」「5. 監事の実効的な監査の体制等」を内容とする内部統制システムに関する基本方針を制定するとともに、関連する諸規定を整備した。

III 庶務関係

1. 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

① 第1回理事会

日時：平成25(2013)年6月4日(火) 於：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

- 議題： 1. 平成24年度事業報告の承認について
2. 平成24年度決算の承認について
3. 平成25年度事業計画の承認について
4. 平成25年度収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認について
5. 退職資金交付業務に関する電算システムの切り替えについて
6. 基本財産の指定について
7. 常務理事の理事長代行順序について
8. 会計監査人の報酬について
9. 理事会運営規則の一部改正について
10. 旅費規程の一部改正について
11. 経理規程等の一部改正について
12. 財団ロゴマーク及びロゴタイプ取扱規程の制定について
13. 評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について

- 報告： 1. 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告について
2. 理事の辞任について
3. 評議員の辞任について
4. 維持会員の状況について
5. 交付率について

② 第2回理事会

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第197条において準用する第96条及び公益財団法人私立大学退職金財団定款第41条に基づく理事会の決議の省略の方法により、理事長福井直敬が理事の全員及び監事の全員に対して、理事会の決議の目的である事項として「評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項」について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項及び公益財団法人私立大学退職金財団定款第23条の規定(決議の省略)に基づく評議員会の決議の目的である事項の内容(理事の辞任に伴う後任者の選任、評議員の辞任に伴う後任者の選任)を平成25年7月10日付けの文書で提案した。当該提案につき平成25年7月22日までに理事の全員から文書により同意する旨の意思表示を、また、監事の全員から文書により異議がない旨の意思表示を得たので、平成25年7月22日付けで当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

提案事項

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項及び公益財団法人私立大学退職金財団定款第23条の規定に基づき、評議員会の決議の目的である事項として、次の議事に付すべき事項を提案することについて

- 議題： 1. 理事の辞任に伴う後任者の選任について
2. 評議員の辞任に伴う後任者の選任について

③ 第3回理事会

日時：平成26(2014)年2月21日(金) 於：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

- 議題： 1. 平成26年度事業計画書の承認について

2. 平成26年度収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認について
3. 内部統制システムに関する基本方針の制定について
4. 文書取扱規程の一部改正について
5. 就業規則の一部改正について
6. 給与規程の一部改正について
7. 評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定について

- 報告 :
1. 理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告について
 2. 退職資金交付業務に関する電算システムの開発状況について
 3. 電子申請等による事務手続きに係る規定の整備について
 4. 退職資金交付準備特定資産等の取扱いに係る規定の整備について
 5. 交付率の見直しの検討について
 6. 職員の退職手当の見直しの検討について
 7. 維持会員の状況について

(2) 評議員会

① 第1回評議員会

日時 : 平成25(2013)年6月25日(火) 於 : アルカディア市ヶ谷 (私学会館)

- 議題 :
1. 理事の辞任に伴う後任者の選任について
 2. 平成24年度事業報告の承認について
 3. 平成24年度決算の承認について
 4. 常勤理事の報酬の総額について
 5. 旅費規程の一部改正について

- 報告 :
1. 理事及び評議員の辞任について
 2. 平成25年度事業計画について
 3. 平成25年度収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて
 4. 退職資金交付業務に関する電算システムの切り替えについて
 5. 基本財産の指定について
 6. 常務理事の理事長代行順序について
 7. 会計監査人の報酬について
 8. 経理規程等の一部改正について
 9. 財団ロゴマーク及びロゴタイプ取扱規程の制定について
 10. 維持会員の状況について
 11. 交付率について

② 第2回評議員会

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項及び公益財団法人私立大学退職金財団定款第23条に基づく評議員会の決議の省略の方法により、理事長福井直敬が評議員の全員に対して、評議員会の決議の目的である事項として理事の辞任に伴う後任者の選任及び評議員の辞任に伴う後任者の選任を平成25年7月22日付けの文書で提案した。当該提案につき平成25年8月1日までに評議員の全員から文書により理事候補者2名及び評議員候補者2名全員を提案どおり選任することに同意する旨の意思表示を得たので、平成25年8月1日付けで当該提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

- 議 題 : 1. 理事の辞任に伴う後任者の選任について
2. 評議員の辞任に伴う後任者の選任について

③ 第3回評議員会

日 時 : 平成26(2014)年3月3日(月) 於: アルカディア市ヶ谷 (私学会館)

議 題 : 1. 評議員会運営規則の一部改正について

報 告 : 1. 平成26年度事業計画書について

2. 平成26年度収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認について

3. 内部統制システムに関する基本方針の制定について

4. 文書取扱規程の一部改正について

5. 就業規則の一部改正について

6. 給与規程の一部改正について

7. 退職資金交付業務に関する電算システムの開発状況について

8. 電子申請等による事務手続きに係る規定の整備について

9. 退職資金交付準備特定資産等の取扱いに係る規定の整備について

10. 交付率の見直しの検討について

11. 職員の退職手当の見直しの検討について

12. 維持会員の状況について

2. 監事監査

(1) 監事監査

日 時 : 平成25(2013)年5月20日(月)及び5月24日(金) 於: 財団役員室
平成24会計年度における業務及び会計の監査を受けた。

(2) 中間監事監査

日 時 : 平成25(2013)年11月12日(火)及び11月15日(金) 於: 財団役員室
平成25事業年度における事業報告等、財務諸表等及び理事の職務執行状況の監査を受けた。

3. 常勤役員・職員の構成

(1) 常務理事 2名

(2) 職 員 10名

IV 附属明細書

平成25年度事業報告書には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。